

## ムーディーズによるインドの格上げについて(2017年11月)

2017年11月20日

### お伝えしたいポイント

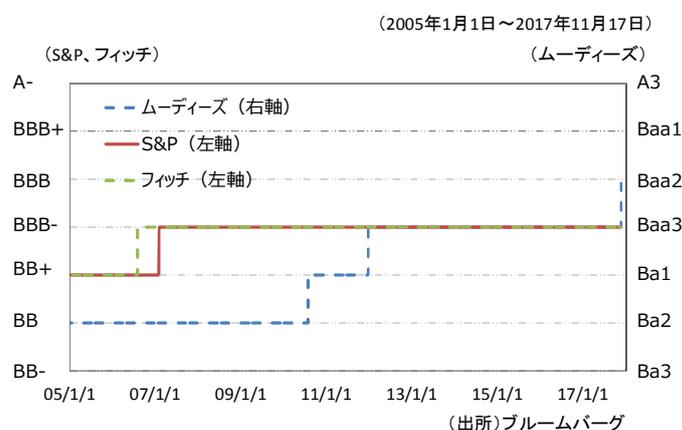
- ・ ムーディーズは格付けを1段階引き上げて「Baa2」に
- ・ 構造改革の進展と信用力のさらなる改善に期待

### <ムーディーズは格付けを1段階引き上げて「Baa2」に>

2017年11月16日(現地)に格付会社ムーディーズ・インベスターズ・サービス(以下、ムーディーズ)が、インドの自国通貨建てと外貨建ての債務格付けをそれぞれ1段階引き上げて「Baa2」とし、見通しについては「安定的」としました。

格上げの理由としては、構造改革の進展がインドの潜在的な成長力をいっそう高め、中期的には政府の債務負担の緩やかな軽減に寄与するとの見方から、財政リスクが後退したことなどを挙げています。

### 《格付け(自国通貨建て)の推移》



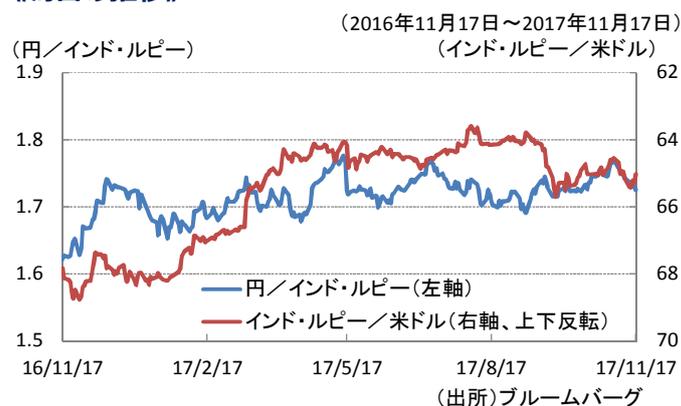
### <構造改革の進展と信用力のさらなる改善に期待>

今回ムーディーズは、これまで進められてきた GST (物品・サービス税) 導入や銀行の不良債権問題への対応、高額紙幣の廃止などの構造改革を評価する姿勢を示しました。また、まだ実現していない重要な構造改革の分野としては、労働改革などを挙げています。

インドではモディ首相の強いリーダーシップの下、引き続き構造改革が進むことが期待されます。今後も構造改革が進むことでインドの成長余力が増し、同国の経済ファンダメンタルズが強まっていけば、さらに格付けが引き上げられることも考えられます。堅調な経済成長が期待でき、信用力が改善しているインドは長期にわたり有望な投資先であり続けるとみています。

以上

### 《為替の推移》



※後述の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をよくお読みください。

## <ご参考> 当社の関連リサーチ

下記のリサーチでは、直近のインドに関するテーマやその背景などをお伝えしています。

### ◇マーケットレター

- ・インドの金融政策（2017年10月）～主要政策金利を据え置き～（2017/10/5）  
[http://www.daiwa-am.co.jp/market/html\\_ml/ML20171005\\_1.html](http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20171005_1.html)
- ・インド株 足元の下落の背景と今後の見通し（2017/9/28）  
[http://www.daiwa-am.co.jp/market/html\\_ml/ML20170928\\_1.html](http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170928_1.html)
- ・インド経済はモンスーンの降雨量に恵まれ視界良好（2017/9/6）  
[http://www.daiwa-am.co.jp/market/html\\_ml/ML20170906\\_1.html](http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170906_1.html)
- ・インドのインフレ動向について～歴史的な低水準の背景と今後の見通し～（2017/9/5）  
[http://www.daiwa-am.co.jp/market/html\\_ml/ML20170905\\_1.html](http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170905_1.html)
- ・インド金融政策（2017年8月）～市場予想通りの利下げ～今後もインド経済は堅調さを維持する見通し～（2017/8/3）  
[http://www.daiwa-am.co.jp/market/html\\_ml/ML20170803\\_2.html](http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170803_2.html)
- ・インド株式市場は業績成長への期待から好調（2017/7/27）  
[http://www.daiwa-am.co.jp/market/html\\_ml/ML20170727\\_1.html](http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170727_1.html)
- ・インド金融政策（6月）～主要政策金利は据え置き、インフレ見通しを引き下げ～（2017/6/8）  
[http://www.daiwa-am.co.jp/market/html\\_ml/ML20170608\\_1.html](http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170608_1.html)
- ・インドは政策金利の据え置きを決定～（2017/4/10）  
[http://www.daiwa-am.co.jp/market/html\\_ml/ML20170410\\_1.html](http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170410_1.html)
- ・ファンドマネージャーの運用ノート インド出張報告（2017年3月）～世界中の投資家から注目を集めるインドへ～（2017/3/30）  
[http://www.daiwa-am.co.jp/market/html\\_ml/ML20170330\\_1.html](http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170330_1.html)
- ・高成長を確認したインド ～モディ首相のリーダーシップ下で、着実に進む構造改革と成長戦略～（2017/3/2）  
[http://www.daiwa-am.co.jp/market/html\\_ml/ML20170302\\_1.html](http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170302_1.html)
- ・インド政府が予算案を発表～息の長い成長を目指す～（2017/2/3）  
[http://www.daiwa-am.co.jp/market/html\\_ml/ML20170203\\_2.html](http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170203_2.html)

### 当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

## お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

### 手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大 1.24200%（但し、最低 2,700 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては約定代金に対して最大 0.97200%の国内取次手数料（税込）に加え、現地情勢等に応じて決定される現地手数料および税金等が必要となります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動（裏付け資産の価格や収益力の変動を含みます）による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失が生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失が生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および運用管理費用（信託報酬）等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

### ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等 : 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会 : 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会